



# 学校だより

【学校教育目標】  
元氣と挑戦で 成長を  
～小さな「できた!」が、大きなチカラに～

【校訓】  
かしこく、ゆたかに、たくましく

【創立150年】

## 最高の感動をありがとう! 輝いた西っ子の絆とチームの力

晴れ渡る青空のもと、令和8年度の運動会が無事に終了いたしました。

まずは、最後まであきらめずに全力で走り、踊り、応援し、自分史上最高の輝きを見せてくれた47名の新入生をはじめとする全ての「西っ子」に、心からの拍手を送ります。

本番を迎えるまで、子供たちは朝の時間から教室で元気いっぱい「運動会の歌」を響かせ、全体練習では自分の背丈ほどもある大きな玉を必死に繋ぎ、応援団を中心に声を限りに叫んできました。最初はバラバラだった動きも、本番ではピッタリと揃い、どの子の表情にも「やり遂げるぞ」という自信と熱気がみなぎっていました。

勝敗を越えて、互いの健闘を称え合う姿には、大きな成長を感じ、校長として胸が熱くなるばかりでした。そして、この素晴らしい舞台を創り上げるために、毎日子供たちと一緒になっ

汗を流し、知恵を絞って指導にあたってきた先生方。時に優しく、時に力強く子供たちをリードし、こまめな水分補給などの安全管理から当日の朝早くの準備、係活動の奔走まで、舞台裏を支え続けてくれた教職員の奮闘がそこにはありました。子供たちの良さを引き出し、安心して力を出し切れる最高の舞台を整えてくれた先生方を、私は大変誇りに思います。

西小学校が「一つのチーム」として最高の花を咲かせた、忘れられない一日となりました。

そして、連日の猛練習を温かい「地域の目」で見守り、長期間の音響等にもご理解をいただいた近隣の皆様。そして、ご家庭での健康管理や当日のたくさんのご声援で子供たちの背中を押してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました！



## 6月の行事予定

- 3日(水) 体力テスト
  - 4日(水) 委員会活動
  - 9日(火) 心臓検診(1年・4年)
  - 18日(木) 地区懇談会
  - 19日(金) 地区懇談会
  - 22日(月) 地区懇談会
  - 23日(火) 5年生田植え  
地区懇談会
- 行事等は変更される場合がありますので、ご了承ください。

### 日々の「型」に「意味」を込めて

私は、子供たちには「知識や技能」だけでなく、自ら考え判断する力、そして豊かな人間性を育んでほしいと願っております。私たちが子供たちには、学校での基本的な行動や態度といった「型」を指導することがあります。しかし、それが単なる「押しつけ」になってはいくれないと思っております。大切なのは、その行動が持つ「意味」とつながっていくことだと思えます。

今から十年ほど前、私が山鹿市にある県立教育センターに勤務していた時、福井県の永平寺を訪れたことがあります。そこでは、修行僧の方々が朝早くから顔を洗い、黙々と掃除をし、座禅を組むという厳しい修行を毎日続けておられました。彼らが顔を洗うのは、単に汚れを落とすためだけではありません。自分自身の心と体を清めるために行っておられるそうです。また、食事をいただく際も、感謝の心で何度も頭を下げられます。長年受け継がれてきたこれらの礼儀や作法には、すべてに深い「意味」がありました。永平寺には、次のような言葉が伝わっています。

「はきものをそろえる。はきものをそろえる」と心もそろえろ。脱ぐときにそろえておくと、はくときに心が乱れない。……」

靴をそろえる、机の上を整理する。こうした日常の些細な行動一つひとつに、「何のためにするのか」という目的があります。誰かが乱した靴をそっととそろえてあげれば、それを見た人の心もきつと穏やかになると思っています。

「型」だけを教え込むのではなく、その先にある「意味」を伝え、行動と結びつけていくこと。それが子供たちの心を育てることにつながると思います。

ご家庭におかれましても、お子様が何かを成し遂げたり、あるいは日常のルールを守ったりする際に、「なぜそれが大切なのか」を共に話し合う時間を大切にいただければ幸いです。学校と家庭が手を取り合い、子供たちが「意味」を理解し、自ら心豊かに行動できるよう見守っていくことができたらいいなあと思っています。